

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

前日のFOMCを受けて米国での利上げが想定よりも早く開始されるとの思惑が拡大する中、取引開始こそ5.05レアル近辺での推移。一方、COPOMにてSelicレートが4.25%に引き上げられ(+0.75%)、声明文では完全な正常化(「部分的な正常化(利上げ)」の文言が削除、「中立と見做されるレベルまで正常化することが適切」と追加)が示唆されたことで、米国より積極的な金利上昇となるとの見方が広がる、レアル高へ切り返し、5.00レアル台にて取引を終えた。

【株式】

COPOMでのSelicレートの引上げ継続に因り銀行収益が改善するとの見方から、取引開始よりボベスパ指数は上昇。しかし、米国とイランの核合意再建についてイラン外務次官が「これまでになく合意に近づいている」と発言したことでイラン産原油輸出の再開が意識され原油先物価格が下落すると、ボベスパ指数も下落。上院ではエトロプラス社民営化暫定法案が賛成多数(賛成42票vs反対37票)で可決されたものの、法案内容が一部変更されたことに伴う下院での再審議(6月22日期限)が必要となったことも嫌気し、128,000ポイント台迄下落となった。

【その他】

- ・米国6月フィラデルフィア連銀景況: 30.7ポイント(市場予想: 31.0ポイント、前月: 31.5ポイント)
- ・米国新規失業保険申請件数: 412千件(市場予想: 360千件、前回: 375千件)

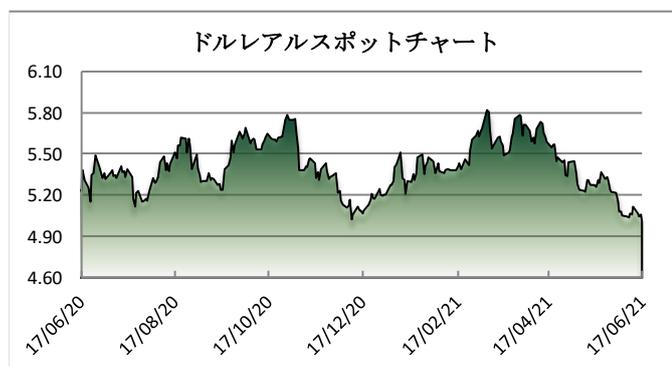
【COVID-19 感染者総数(6/17時点)】

ブラジル全体: 17,702,630人(前日比+74,042人)、サンパウロ州: 3,525,021人(前日比+15,054人)

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月16日	6月17日	6月17日		(年初来) 高値	(年初来) 安値	
				前日比	1ヶ月前比			
レアル	対ドル	BRL	5.0549	5.0082	0.92%	5.04%	4.9933	5.8743
	対円	JPY	21.90	22.00	-0.49%	-6.25%	22.02	18.48
	対ユーロ	BRL	6.0646	5.9649	1.64%	6.94%	5.9639	6.9845
円	対ドル	JPY	110.71	110.21	0.45%	-0.92%	102.59	110.97
	対ユーロ	JPY	132.79	131.22	1.18%	1.16%	125.09	134.13
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	129,260	128,057	-0.93%	4.16%	131,190	107,319	
CDS Brazil 5yrs	bps	164.22	164.53	-0.19%	7.25%	232.63	141.37	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9.14	9.22	0.80%	-1.49%	9.62	6.87	
DI Future Jan22 (金利先物)	%	5.430	5.590	2.95%	13.16%	5.60	2.82	
3 Months US Dollar Libor	%	0.12450	0.13450	8.03%	-10.11%	0.2413	0.1180	
CRB Index (国際商品指数)	Index	210.17	204.24	-2.82%	-0.83%	212.51	166.34	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。